

## スマートメーター運用セキュリティ教育 理解度確認テスト

実施日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日  
所 属 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_  
点 数 ( \_\_\_\_\_ / 10 )

下記の問いで正しいものには○、間違いには×を記入する。

- ( ) 1. スマートメーター（以下、「SM」という）のセキュリティ対策は北陸電力送配電社員のみ実施すれば十分であり、委託先における対策は不要である。
- ( ) 2. セキュリティ対策が必要なSMは、開閉器を内蔵したものだけでなく、全てのSMが対象である。
- ( ) 3. SMのセキュリティ対策は、責任者だけでなく、SMを取り扱う全ての社員が理解している必要がある。
- ( ) 4. 社内で保管するSM、ハンディターミナル（以下、「HT」という）および、SM工事に関する作業手順書や計器工事票等のSM関連文書は、施錠できる箇所（建物）に保管する。
- ( ) 5. SMを保管する倉庫は社員が常駐していないが、敷地内であり、部外者は立ち入らないため、夜間のみ施錠した。
- ( ) 6. 取り外したSMは、もう使用しないため、屋外で保管した。
- ( ) 7. SMやHTで取り扱うデータは暗号化されており、第3者には操作できないため、盗難、紛失が発生しても問題ない。
- ( ) 8. SMに関する作業手順書は個人情報を含まないため、通常の廃棄物として処分した。
- ( ) 9. 作業の際、短時間であったため、計器工事票や送停電指示票を車内に置き、施錠せずに車両を離れた。
- ( ) 10. HTを紛失したが、翌日検索すれば自身で発見できると思い、責任者および北陸電力送配電への報告は検索後に行うこととした。

採点の結果、全問正解できなかった場合は、再度「教育資料」で学習のうえ、本テスト実施する。（全問正解するまで繰り返す）